

## \*データのご利用にあたって

- ・データポリシー JURCAOS-JAMSTEC
- ・データ責任者 情報管理部
- ・データの利用制限 データ利用の制限については 注意事項 をご参照ください。
- ・引用方法 データの引用については 注意事項 をご参照ください。

## 品質

Raw

## 観測機器

機器名

気象海象観測装置



## 概要

本データは、「新青丸」で取得された気象観測データ（気圧・気温・湿度・風向風速・降水量・日射量、海面水温）に対して、フォーマットの変換を行い、緯度経度を付加したデータセットです。平均処理等の品質管理は行っておりません。

## 計測装置

センサー	メーカー	型式	設置位置(海面高度)
風向・風速計	ANEOS, Japan	N-363D	フォアマスト (15m) メインマスト (24m)
温度計	ANEOS, Japan	TS-301C	フォアマスト (15m)
湿度計	Vaisala, Finland	HMT333	フォアマスト (15m)
水温計 (SST)	ANEOS, Japan	Pt100 N66M	船底 (-4.5m)
気圧計	Vaisala, Finland	PTB330	第一研究室 (9.5m)
雨量計	R.M. Young, USA	50202	コンパスデッキ (14m)
短波放射計	Hukseflux, The Netherlands	CHF-LP02	コンパスデッキ (14m)
長波放射計	Hukseflux, The Netherlands	CHF-IR02	コンパスデッキ (14m)
光合成有効放射計	Delta OHM, Italy	LP PAR01	コンパスデッキ (19 m)

## Calibration Information

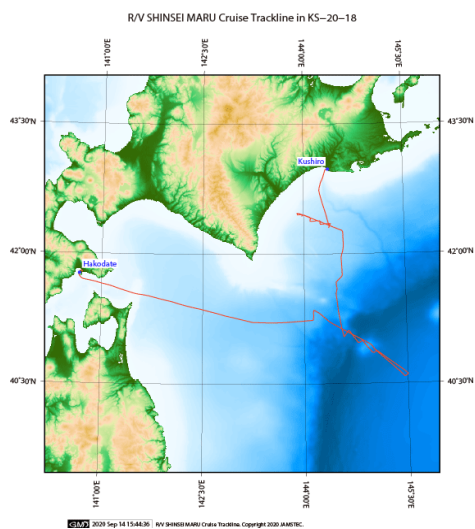
温湿度センサー校正年月日

2019/2/4

## その他

- 1) 短波放射計について、船体構造物により日射が遮られている場合がありますので、No.1およびNo.2両方のセンサーデータを参照ください。
- 2) 気圧計については、第一研究室の気圧を計測しており、状況により外気との気圧差が生じる場合があります。
- 3) Raw Dataが必要な場合は「dmo@jamstec.go.jp」よりご連絡ください。

## 関連情報



### KS-20-18

船舶名：

新青丸

期間：

2020/08/16 - 2020/08/20

主席/首席：

小島 茂明（東京大学 大学院新領域創成科学研究科）

課題名：

千島海溝最南部における深海底生生物の幼生分散と進化に関する研究～令和３年度白鳳丸航海に向けて～

## Meteorology Raw (SHINSEI MARU) フォーマット

Single space separated.

No.	カラム	項目	フォーマット (nodata or baddata)	単位	備考
1	1-12	年月日時分 [YYYYMMDDhhmm]	i12		1分毎
2	14-21	Julian day [DDD.DDDD]	f8.4		1分毎
3	23-29	経度 [0 ~ 360]	f7.3 (999.999)	degree	タイムスタンプにおける経度* 東経
4	31-37	緯度 [-90 ~ 90]	f7.3 (999.999)	degree	タイムスタンプにおける緯度* +:北緯、 -:南緯
5	39-44	気圧	f6.1 (9999.9)	hPa	1分毎の瞬間値
6	46-50	気温	f5.1 (999.9)	deg-C	1分毎の瞬間値
7	52-56	露点温度	f5.1 (999.9)	deg-C	1分毎の計算値（気温と相対湿度からWMO の公式(**)により算出）
8	58-62	相対湿度	f5.1 (999.9)	%	1分毎の瞬間値
9	64-70	海面水温	f7.4 (99.9999)	deg-C	1分毎の瞬間値
10	72-76	東西風速	f5.1 (999.9)	m/sec	1分毎の計算値（高度補正なし） フォアマストの風向風速計を使用
11	78-82	南北風速	f5.1 (999.9)	m/sec	1分毎の計算値（高度補正なし） フォアマストの風向風速計を使用
12	84-89	移動積算時間雨量	f6.2 (999.99)	mm/h	1分毎の瞬間値
13	91-96	短波放射量（No.1）	f6.1 (9999.9)	W/m2	1分毎の瞬間値
14	98-103	長波放射量（No.1）	f6.1 (9999.9)	W/m2	1分毎の瞬間値
15	105-110	短波放射量（No.2）	f6.1 (9999.9)	W/m2	1分毎の瞬間値
16	112-117	長波放射量（No.2）	f6.1 (9999.9)	W/m2	1分毎の瞬間値
17	119-124	光合成有効放射量	f6.1 (9999.9)	μ mol/m2s	1分毎の瞬間値
18	126-130	真風速（No.1）	f5.1 (999.9)	m/sec	1分平均値（高度補正なし）
19	132-136	真風向（No.1）	f5.1 (999.9)	degree	1分平均値（高度補正なし）
20	138-142	相対風速（No.1）	f5.1 (999.9)	m/sec	1分平均値（高度補正なし）
21	144-148	相対風向（No.1）	f5.1 (999.9)	degree	1分平均値（高度補正なし）
22	150-154	真風速（No.2）	f5.1 (999.9)	m/sec	1分平均値（高度補正なし）
23	156-160	真風向（No.2）	f5.1 (999.9)	degree	1分平均値（高度補正なし）
24	162-166	相対風速（No.2）	f5.1 (999.9)	m/sec	1分平均値（高度補正なし）
25	168-172	相対風向（No.2）	f5.1 (999.9)	degree	1分平均値（高度補正なし）

\* 「新青丸」気象観測装置Rawデータには船位データが含まれていないため、「航跡」データから緯度経度を付加しています。  
 なお、当該タイムスタンプ時刻の「航跡」データがない場合は、5秒後の緯度経度を採用しています。

\*\* WMO-No.8 (Guide to Meteorological Instruments and Methods of Observation)